

## バックアップデータの重要性

### バックアップとは？

バックアップとは、現在入力しているデータをコピーして別のものに保存しておく作業のことです。**予期せぬ障害や故障など、いざというときにデータを復元できるようにしておくという目的があります。**

通常、業務終了後にバックアップ確認メッセージが表示され、そこでデータのバックアップを行っています。バックアップを行うことで、パソコンが故障しても、データを直前の状態まで戻すことができるのです。

### どこにデータは保存されているの？

バックアップデータは、パソコン本体が壊れてもデータを復元できるよう外部装置にデータを記録します。  
この外部装置が右写真のような『**外付けハードディスク**』です。  
(お客様の機種により若干見た目が異なります。)  
サイズはおおよそ20cmほどの装置です。



外付けハードディスク

### データは簡単に復元できるの？

バックアップデータの復元には、セキュリティ面も考慮しているため簡単には復元できず、**特別な作業が必要になります**。また時間もかなり要します。これはバックアップデータを持ち出して患者様の情報が簡単に漏えいしないようにといったセキュリティ保護も兼ねているからです。そのため誤って削除したデータの部分だけを復元したり、一人の患者だけを指定して再生するといったことはできません。

ただし、これは電子カルテ・電子薬歴・レセコンに限ってのことです。個人の大切な写真やデータなど、バックアップしておけば簡単に復元できるので、大切なデータは是非バックアップを取っておきましょう。

記事のバックナンバーをホームページに掲載しています。  
<http://www.n-medical.co.jp/>までアクセスください。  
内容がご不明な場合は、インストラクター巡回時、  
またはお電話でのお問い合わせをお願い致します。

■お問い合わせ先  
TEL:096-379-6611  
FAX:096-379-6366